

令和元年度定時総会に寄せられたご意見に対する回答

提案用紙 10人

	意見	看護協会からの回答
1	<p>定年のため再就職先を探そうとナースバンクを利用しようとしてスマホで見ようとすると別会社へつながってしまい区別がつかないのでもう少しわかりやすく登録する方法をお教えてください。 相談場所が少ないと思います。</p> <p>働き方改革が悪用されているのではないかと思います。看護師と准看護師の業務が正しいモラルで行われず、又、正しい給料、年度昇給などがされず、又、退職金（定年から20年以上）退職制度もあつたはずのものがなくなってしまうたりで困惑しています。総務に確認すると働き方改革の方でと言われ全く理解できない状況です。</p> <p>研修会への参加を希望しても、入れなかったり金額も高額になりすぎているのではないのでしょうか。</p>	<p>お仕事探しにナースセンターを利用いただきありがとうございます。検索する場合、ナースセンターと似ている紹介所が多数ありわかりにくかったと思います。静岡県看護協会（以後看護協会）からナースセンターを検索していただく方法が確実です。</p> <p>分かりにくい場合は直接ナースセンターにお問い合わせ頂ければ、ご説明いたします。</p> <p>また、今年度ホームページリニューアルを図り、検索が容易になるよう取り組んでいます。</p> <p>ご意見有難うございました。</p> <p>働き方改革に関する職場の現状についての貴重なご意見として伺いました。</p> <p>まずは自施設の組織内でご検討いただければと思います。</p> <p>研修を受講していただかず、申し訳ございません。看護協会教育研修部の受講料は基本的に10年以上据え置きで変わっておりません。研修受講料を変更する時は、他県の受講料も調査し決定している現状です。</p>
2	<p>年々看護師が辞めていき、人手不足になる中、年齢が若年化していき、それに伴い教育に追われる日々です。毎日業務や雑務に追われ、ほぼ毎日定時には帰宅出来ず、看護師として家族と寄り添う時間が減っていき、信頼関係を築くことが十分にできない現状を何とかしたいと何とかならないかと考えています。</p>	<p>人材確保は多くの病院の課題だと思われます。多くの役割を担い業務を行うご苦労、ご心労を推察いたします。ナースセンターでは看護師資格のある潜在看護師の方の再就業事業、セカンドキャリア就業に力を入れています。求人施設のニーズにお応えできるよう取り組みます。</p>
3	<p>就職した時、入社式で看護部長より「5年で2部署異動です」と言われました。幅広い知識を身につけることはとても大切ですが、専門職の育成にも目を向けてほしいです。</p> <p>〇〇病院では助産師であっても他の病棟への異動があります。</p> <p>国家資格を2つ得るために、大変な努力と時間、そしてお金をかけて助産師になった人達</p>	<p>ご意見ありがとうございます。看護協会では助産師職能委員会があり、職能の抱えている問題に関しての検討をしています。職能委員会規則の任務第2条に職能委員会は職能上の問題を審議し、会長に助言する。第3条(1)に各職能の抱えている問題から、今後取り組むべき課題を整理する課題発見機能があるとなっています。ご意見は助産師職能委員会に情報提供します。また、看護協会としては、静岡県全体において偏在している助産師の活用を検討し</p>

	を病院が専門職人として評価して大切にしたい。意識改革へ協会からの働き掛けをお願いしたい。	てまいります。
4	60歳過ぎても働き続けられる職場(フィールド)の紹介	ナースセンターには60歳過ぎの求人も数多くあります。県内のナースセンター(5カ所)にお問い合わせください。県内14カ所のハローワークにおける移動相談も実施しています。(開催日はホームページでご確認ください)また、就業相談会(県内9カ所で開催)を予定しておりますので、その機会もご活用いただければと思います。
5	現在看護協会の認定専門看護師が職場で行動も時間も優遇されている。地域医療 看護職の活動を推進するのであれば各学会の認定された看護師の活動もできるような働き掛けがほしい。	ご意見ありがとうございます。 各学会での認定を受けた看護職の活動を紹介する広報を考えていきます。
6	総会終了後、多くの方が帰られてしまい「看護職の心に残る看取りレポート」の表彰式に参加する人が減ってしまった。せっかく実施するのに残念です。実施のやり方を工夫したほうがよいのではないのでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 できるだけ多くの方に参加していただけるように広報も含め工夫していきたいと思います。
7	日頃、色々ありがとうございます。 レポート集の発表の時たくさんの方が帰ってしまい……残念でした。方法 etc 何かないかな?と思いました。	ご意見ありがとうございます。 できるだけ多くの方に参加していただけるように広報も含め工夫していきたいと思います。
8	会長の考える風通しの良い組織を目指す!! ・トイレの数を満たした研修センター設置 ・職能・地区支部・委員会等連携ある(統一感、ムダ・ムラのない)研修運営 ・役員選出の見える化 ・働き方改革の中、ナースの仕事(発想の転換)県の助成を受けながら協会での研修(OJT)を充実してください。(各施設では限界)	ご意見ありがとうございます。 看護協会の事業や研修が増え、外部施設の借用や、看護実践研修センター等も含め検討しているところです。職能・地区支部・委員会の研修は公益法人の定款に沿って、行っておりますが、ご意見を参考に検討してまいります。役員選出の見える化ですが、役員は二年に一回改選があり、「静岡県看護協会定款細則第7章役員の選挙」及び「協会役員等の推薦及び推薦委員会に関する規定」に沿って推薦委員会と選挙管理委員会が行っています。役員の立候補情報は改選の時期に合わせてホームページに掲載しています。また看護しずおかに候補者の抱負など載せていますのでご覧になって下さい。協会の研修の充実では、時代の変化に対応した研修を、日本看護協会や県行政などの助成も受けながら、企画開催していきます。
9	看護協会をもっと身近に感じられ、活用できる環境づくりをお願いしたい。 例えば 参加人数をふまえた研修施設の検討(看護協会の研修室では限界があると思う)	ご意見ありがとうございます。 協会方針や運営にご意見を反映していきます。

<p>10</p>	<p>今後訪れる高齢化多死社会の中で、いかに生産年齢を引き上げていくかを考えていく時期に来ていると思います。厚労省は健康寿命を延ばすといっていますが「健康で働き続けられる高齢者を増やす」という事だと理解しています。少子化抑制することは難しく。これからの時代「セカンドキャリアをどう生かすのか?」ということにも注目していただくと助かります。私の周囲には実力も経験も豊富な先輩方がたくさんいますが、そのような方々は、せつかくのキャリアがもったいないと思う人も少なくありません。来賓祝辞で静岡県理事の鶴田先生がおっしゃられていた“青春(アオハル)”は若い人達だけでなく、今後定年に近づいていく年齢の方々にも存在していると思います。このような人材の活かし方を看護協会でも支援していただくと嬉しく思います。</p> <p>又、市民への健康寿命延伸に向けては、生活習慣予防指導が重要です。</p> <p>慢性疾患患者を含む市民の健康行動への関心を高めるための行動変容モデルの考えなど教育ができる看護師の育成も必要ではないかと感じます。</p> <p>脳卒中リハビリテーション看護認定看護師のフォローアップ研修が無くなってしまったことが、とても残念に思います。県内の特定認定看護師を育成するための支援をご検討いただけることを願っております。</p>	<p>ご意見有難うございました。</p> <p>看護師がキャリアを生かして仕事に就くことは社会のニーズでもあり、継続雇用の推進や定年年齢の引き上げが実施され、キャリアを生かして多くの職場で活躍されることを期待されています。</p> <p>現在、50歳以上の看護職は就業看護職の3割を占めています。ナースセンターでは、セカンドキャリア研修(50歳以上の看護職に就業場所のご案内)、就業相談会(ナースのお仕事フェア)を計画しています。再就業のご相談にも対応していますのでご利用いただければと思います。</p> <p>脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育は2009年に静岡県で全国に先駆けて開始され、2017年に閉講されるまで、多くのスペシャリストの誕生に至りました。看護協会でのフォローアップ研修は無くなりましたが、これからも脳卒中リハビリテーション看護認定看護師のネットワークを基に活躍が期待されると思います。</p> <p>日本看護協会認定看護師制度の認定看護分野が22分野から19分野に再編され、この全19分野の認定看護師教育に特定行為研修が組み込まれています。</p> <p>今年度から静岡県で3か所の研修教育機関が開講しました。看護協会では広報活動を通し支援していきます。</p>
-----------	---	--